講演者紹介

● 講演者

上野 誠(うえの まこと)教授

● 経 歴

國學院大學文学部教授。奈良大学名誉教授。博士(文学)。1960年福岡県生まれ。日本文学者。万葉集全 4516首の注釈は、あと3年で完成する。万葉歌のこころを現代人に伝える令和の大伴家持。また、民俗学、考古学を利用した多角的な読みは明晰でわかりやすく、読み手の想像をかきたてるほど。「言葉の文化財、万葉集」を一緒に読み解くシンポジウムには全国から歴史に思いを馳せるファンが集まる。モットーは「難しいことをわかりやすく。わかりにくいことを楽しく。楽しいことを深く。」阿倍仲麻呂の悲劇を描いたオペラや朗読劇の脚本も手がける。



● 著 書

『万葉集講義―最古の歌集の素顔』(中央公論新社) 『万葉文化論』(ミネルヴァ書房) 『感じる万葉集』(角川書店)